

第2部課程第167期 (平成25年5月9日～7月17日)

課 目 名	5-1 自治体行政の諸課題
時 限 数	4 時限
担 当 講 師	<p>東京大学名誉教授 大森 彌</p> <p>専門：行政学・地方自治論</p> <p><プロフィール></p> <p>1940年東京生まれ。</p> <p>1968年 東京大学大学院博士課程修了、法学博士</p> <p>1971年 東京大学教養学部助教授</p> <p>1984年 東京大学教養学部教授</p> <p>1997年 東京大学大学院総合文化研究科長・教養学部長</p> <p>2000年 千葉大学法経学部教授、東京大学名誉教授</p> <p>2005年 千葉大学定年退職</p>
ね ら い	<p>政権交代と地方分権改革、地方自治法の改正、大都市制度、地方議会改革、道州制基本法、少子高齢化と「協働」の台頭など、地方自治の潮流には大きな変化が見られる。本講義では、このような変化の諸相を概観し、自治体行政の課題とゆくえについて理解を深める。</p>
講 義 概 要	<p>1. 分権改革の漸進</p> <p>(1) 地方自治法の改正—①義務付けの見直し、②地方議会改革</p> <p>(2) 大都市制度問題—東京都特別区と道府県特別区</p> <p>(3) 道州制と小規模市町村</p> <p>(4) 国と地方の協議</p> <p>2. 自治体行政の課題</p> <p>(1) 少子高齢化への対応と地域再生</p> <p>(2) 人材育成と人事システムの改革</p> <p>(3) 厳しい行財政運用</p>
受講上の注意	特になし
使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ・『官のシステム』(大森彌著：東京大学出版会、2006年) ・『変化に挑戦する自治体』(大森彌著：第一法規、2008年) ・『政権交代と自治の潮流』(大森彌著：第一法規、2011年)
効果測定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	